

# 令和 6 年度事業報告書 <あじさい園ホームヘルパーステーション>

テーマ：ICT導入による職員育成と働きやすい職場作りをめざした効果的な利用者支援

サブテーマ：科学的介護（LIFE）活用により、自立支援・重度化防止を重視した質の高いサービスの推進

## 1. 住み慣れた自宅や地域で生活が継続できるよう支援する

- ①利用者がどのような生活をしているのかを理解し、自宅内での動線を改善し、工夫を施すことで転倒リスクを減らすことが出来た。
- ②一人ひとりを尊重し、相手の意思を尊重する言葉遣いを心掛け、日々のコミュニケーションを観察し、自分自身の言葉遣いや態度を振り返る習慣を持つことが出来た。
- ③介護タクシーでできる事をお伝えし、急な受診、買い物に対応し、ご利用者のニーズに応えることができた。（年間 142 回出動）

## 2. QOL の向上により、意欲的に日常生活が継続できるよう支援する

- ①残存機能を維持・向上の為、日常生活の介助や家事のサポートを行い、毎日に楽しみを取り入れながら生きがいのある生活を継続して頂けるよう、サービス提供を行うことが出来た。
- ②日々の利用者の健康状態・心身の状態などあらゆる情報を把握し、「いつもと違う」と少しの違和感を察知し、見逃さない支援を務めた。

## 3. ICT 導入により、働きやすい環境作りに繋げる

- ①スタッフの業務負担が軽減されるよう、研修にも積極的に参加し、全員が一定のレベルになれるよう努めた。
- ②ICT導入の研修を受け、ICTの活用が普及している反面、タブレット・スマホを使いこなせていない現状だったが、e-Learning を動画視聴し、ケアカルテ始動時に備える為、理解を深めることができた。
- ③県の補助事業による 2 種免許取得については補助金が当初より削減となり、取り組みを中止した。